令和7年度 日吉本町地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域においては地域づくり・各福祉保健事業・相談支援体制のネットワークづくり等、活動が活発化し地域住民の参加意欲が向上してきています。ただやはり、地域の活動に参加ができない方、地域で見守りが必要と心配されているような方も依然として多く見られます。顕在化している、また潜在化している様々な課題に対しては、地域によるサポートと公的なサポートの連携により、多彩なニーズに対応できるような地域づくりを目指していきたいと思ひます。以下のような具体的な取り組みを行っていきたく思ひます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	地域住民、専門職等に「ヨコハマ地域情報・サービス検索ナビ」、「きょういく・きょうようガイド」などを周知し、ケアプラザ情報や地域情報の提供や共有を行い、活動の促進やネットワークの構築を図る。 市域、区域の情報提供とは別に、「日吉地区のインフォーマル紹介」をまとめて情報提供資料を増やしていく。
☐	☒	生活面や健康面など多角的な情報提供と助言を行う機会と、介護ストレス緩和の機会を提供する。自分らしく生きるための準備としての終活講座やエンディングノートの普及啓発を行い、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から支援する。
☐	☒	若い世代の地域活動への参加を促し、担い手の育成に努める。 学校などでは地域活動についての勉強も授業も取り込まれており、若い世代の関心も高まってきている。それぞれの要望に応じ、積極的に支援をする。
☐	☒	地域のあらゆるニーズに対応できるよう、引き続きケアプラザからの情報発信・広報活動を行っていく。LINE等のSNSを活用し、地域との連携・協働を深めていけるように努める。
☐	☐	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度日吉本町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> 法人の倫理規定に基づき、信頼性と透明性を第一に、ご利用者すべての方々に対し、偏見や差別なく公平中立な専門的援助関係の構築に心掛け、相談や各種事業に取り組みます。 サービスを選択する際も、複数のサービスから選択できるように日頃から様々な地域資源を把握し情報提供を行います。ご利用者の自己決定を尊重、その権利を支える支援を行います。 常日頃からスタッフに対し、ケアプラザが公的施設であること、それに伴う業務を担い、責任ある業務を行っている自覚を高く持つように指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> 法人の「個人情報に対する基本方針」及び「保有する個人情報保護に関する規定」に基づき、個人情報に関する文書や電子媒体等を管理します。 内部研修での個人情報を取り扱う際の注意喚起及び日常作業におけるFAXやメール、郵送作業時のダブルチェック等、個人情報漏洩事故対策を徹底します。 リスクマネジメント集を有効に活用し、事故防止に対する意識の向上に努めます。 アクシデント及びヒヤリハット事例の検証と改善策の周知徹底を行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメントにより、個々の利用者がその人らしく自立した生活が継続できるように目標を立て、フォーマルなサービスだけでなく、インフォーマルなサービスも活用し、ICFの理念に基づいたケアプランを作成します。利用者だけでなく、それを支える家族(同居、別居問わず)への配慮、協力体制にも適宜働きかけを行い、利用者とその家族のニーズや目標が達成できるように支援します。	日々の相談に加えて最低月に1回の訪問・モニタリングを通じて、利用者個々のニーズに合わせた適切なサービス調整業務を図っていきます。また、地域の多様なサービスを活用できるよう情報を集約、セルフマネジメントを推進し、利用者自身の自立に向けた支援を行います。 ・特定事業所として地域包括支援センターと協働し、様々なケースに対応することで質を高め地域に貢献できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。	【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。
職員体制	常勤職員4名(社福祉2名・看護師2名・主任CM1名) 非常勤職員3名(介護支援専門員2名・社福祉1名)	常勤介護支援専門員4名(うち主任CM1名) 非常勤介護支援専門員2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	初回アセスメントの他、モニタリングを定期的に行い、その時々の状態に合わせた支援(自分で出来ることは行っていただく。過剰介護の軽減)が提供できるよう、サービス環境を整えます。本人が出来なくても、その人「らしさ」を尊重した支援を心掛け、出来る部分に目を向ける自立支援の意識を徹底したサービスを提供します。 ヒヤリハット事例を分析し、サービス、業務内容を見直し、介護事故防止に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 9名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費(昼食・おやつ) 700円	【その他料金】 食費(昼食・おやつ) 700円	【その他料金】
職員体制	生活相談員2名(兼務含) 介護職員20名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手5名	生活相談員2名(兼務含) 介護職員6名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手5名	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,757,777	0	18,757,777	0	18,757,777	横浜市より
内 受領額	18,757,777		18,757,777		18,757,777	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	22,747,777	0	22,747,777	0	22,747,777	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,324,153	0	11,324,153	0	11,324,153	法人本部経費含む
内 本俸	9,900,000		9,900,000		9,900,000	
内 社会保険料	700,000		700,000		700,000	
内 手当計	50,000		50,000		50,000	
内 健康診断費	70,000		70,000		70,000	
内 勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000		7,000	
内 退職給付引当金繰入額	90,000		90,000		90,000	
内 その他	507,153		507,153		507,153	
事務費	2,534,810	0	2,534,810	0	2,534,810	法人本部経費含む
内 旅費	20,000		20,000		20,000	会議・事業・訪問等の交通費
内 消耗品費	200,000		200,000		200,000	印刷用紙・文具類・洗剤類等
内 会議ठी費	10,000		10,000		10,000	集会所使用料等
内 印刷製本費	40,000		40,000		40,000	名刺印刷代・封筒作成代
内 通信費	750,000		750,000		750,000	電話代・郵送料
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用料(自販機)
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	300,000		300,000		300,000	清掃備品・足ふきマット・トナー等
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	0		0		0	
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	研修参加費及び交通費
内 振込手数料	5,000		5,000		5,000	口座等振込手数料
内 リース料	30,000		30,000		30,000	印刷機・ソフトウェア再リース(地域)
内 手数料	50,000		50,000		50,000	各種手数料
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	1,059,250		1,059,250		1,059,250	被服費・車両費・福利厚生・会議費・広報費・渉外費・諸会費・雑支出・租税公課・業務委託費・小破修繕以外の修繕費等
事業費	450,000	0	450,000	0	450,000	法人本部経費含む
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	450,000		450,000		450,000	
内 その他			0		0	
管理費	7,945,374	0	7,945,374	0	7,945,374	法人本部経費含む
内 光熱水費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
内 清掃費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 機械警備費	170,000		170,000		170,000	
内 設備保全費	685,374	0	685,374	0	685,374	
内 空調衛生設備保守	80,000		80,000		80,000	
内 消防設備保守	60,000		60,000		60,000	
内 電気設備保守	60,000		60,000		60,000	
内 害虫駆除清掃保守	40,000		40,000		40,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	445,374		445,374		445,374	
内 共益費			0		0	
内 その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	22,728,337	0	22,728,337	0	22,728,337	
差引	19,440	0	19,440	0	19,440	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	0	450,000	
自主事業 収支	△ 450,000	0	△ 450,000	0	△ 450,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	37,375,463	0	37,375,463	0	37,375,463	横浜市より
内 受領額	37,375,463		37,375,463		37,375,463	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	0	154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000	0	30,000	0	30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,174,609	0	6,174,609	0	6,174,609	横浜市より
内 受領額	6,174,609		6,174,609		6,174,609	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
収入合計	43,734,072	0	43,734,072	0	43,734,072	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,292,322	0	38,292,322	0	38,292,322	法人本部経費含む
内 本俸	31,300,000		31,300,000		31,300,000	
内 社会保険料	4,800,000		4,800,000		4,800,000	
内 手当計	430,000		430,000		430,000	
内 健康診断費	60,000		60,000		60,000	
内 勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000		20,000	
内 退職給付引当金繰入額	290,000		290,000		290,000	
内 その他	1,392,322		1,392,322		1,392,322	
事務費	2,087,310	0	2,087,310	0	2,087,310	法人本部経費含む
内 旅費	50,000		50,000		50,000	会議・事業・訪問等の交通費
内 消耗品費	550,000		550,000		550,000	印刷用紙・文具類・洗剤類等
内 会議滞在費	10,000		10,000		10,000	集会室使用料等
内 印刷製本費	45,000		45,000		45,000	名刺印刷代・封筒作成代
内 通信費	830,000		830,000		830,000	電話代・郵送料
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用料(自販機)
内 自販機目的外使用料(横浜市への支出)	10,560		10,560		10,560	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	150,000		150,000		150,000	清掃備品・足ふきマット・トナー等
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	0		0		0	
内 職員等研修費	120,000		120,000		120,000	研修参加費及び交通費
内 振込手数料	200		200		200	口座等振込手数料
内 リース料	29,480		29,480		29,480	印刷機・ソフトウェア再リース(地域)
内 手数料	10,000		10,000		10,000	各種手数料
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	282,070		282,070		282,070	被服費・車両費・福利厚生・会議費・広報費・渉外費・諸会費・雑支出・租税公課・業務委託費・小破修繕以外の修繕費等
事業費	1,164,000	0	1,164,000	0	1,164,000	法人本部経費含む
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	200,000		200,000		200,000	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	150,000		150,000		150,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	2,075,000	0	2,075,000	0	2,075,000	法人本部経費含む
内 光熱水費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 清掃費	400,000		400,000		400,000	
内 機械器備費	50,000		50,000		50,000	
内 設備保全費	325,000	0	325,000	0	325,000	
内 空調衛生設備保守	30,000		30,000		30,000	
内 消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	245,000		245,000		245,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
修繕費	126,000	0	126,000	0	126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	
内 印刷	0		0		0	
支出合計	43,744,632	0	43,744,632	0	43,744,632	
差引	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	534,000	0	534,000	0	534,000
自主事業 収支	△ 534,000	0	△ 534,000	0	△ 534,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各次項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	コグニサイズ	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防のための脳活性化運動であるコグニサイズの実践を通して、有酸素運動を中心とした脳を刺激する運動を加えることによって脳の活性化を目指し。継続的な認知症予防の場をつくること	1:高齢者		・準備体操(ストレッチなど) ・コグニサイズ ・茶話会 ※毎月第2金曜				
2	もみじ会	平成19年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	転倒予防の具体的な方法を実践を通して学び、転びにくい体づくりをすること 他者との交流の機会にすること	1:高齢者		・座位を中心とした体操 ・タオルを使用してのストレッチ ・オーバーボールを使用してのレクリエーション ※毎月第1・3金曜				
3	いすに座ってフラダンス	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢の方、足腰の弱くなった方でも気軽に参加でき、軽度の運動をすることで健康維持、意欲増進につなげる。	1:高齢者	5	講師指導の基、転倒防止のため椅子に座ってフラダンスを行う。				
4	いすに座って楽々ヨガ	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢の方、足腰の弱くなった方でも気軽に参加でき、軽度の運動をすることで健康維持、意欲増進につなげる。	5:地域	1	講師指導の基、いすに座って簡単なヨガを行う。				
5	歌声広場ふるさと	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	幼い頃に歌った懐かしい歌をみんなと一緒に声に出して歌うことで健康維持、増進につなげる。	5:地域	1	講師指導の基、電子ピアノ演奏で童謡(季節のうた)など歌う。				
6	ゆつくりさんぽ	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	気軽に参加できるように近隣をゆつくり、のんびり歩く。 健康や体力の維持促進、外出機会を増やし仲間づくりを目的とする。	5:地域	1	港北ボランティアガイド案内による、近隣散歩。参加者に合わせてコースの設定を行う。				
7	土曜リラックスヨガ	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	土曜日に行い、平日開催とは違う参加者を対象とする。趣味的要素の強い事業内容にすることで幅広い参加者を募る。ケアプラザを「知る」「来る」きっかけ作りにする。	5:地域	1	講師指導の基、参加者の状況を確認しながら簡単なヨガを行う。				
8	シニアチアダンス	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	既存事業との差別化を図る。 事業内容の特化、参加者の年齢層を下げること新たなニーズの把握を行う。 趣味や関心事を通じて、外出の機会づくり、健康維持、意欲増進につなげる。	1:高齢者	5	講師指導の基、ボンボンを使った簡単なチアダンスを行う。				
9	認知症サポーター養成講座	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	全ての地域住民等が認知症について正しく理解でき、認知症の人と家族が共に地域の中で、安心して生活することができること	5:地域		テキストによる講座と、寸劇やDVD鑑賞などを組み合わせて実施 包括主体、あるいはキャラバンメイト主体での開催 随時、事業所や地域にて開催				
10	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援及び介護疲れなどによる高齢者虐待防止のために、現在介護されている方、介護経験者を対象にして、自由に意見交換ができる場を作る	5:地域		参加者と主催者および共催者の意見交換、情報共有 6月、9月、12月、3月(第2水曜日)				
11	介護者教室	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者やこれから介護をする世代の方が介護の技術・知識を得られる場を提供し、介護者支援を行うこと	5:地域		講座等 5月、11月、2月(第3木曜日)				
12	高齢者虐待防止ハンドブック研修	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の防止のための普及啓発住民や事業者の職員が相談しやすい環境を作るため、住民、事業者、関係機関管内の関係づくりをしていくこと	6:事業者		ハンドブック、リスク評価票の活用方法の講義 サ高住、居宅				
13	エンディングノート講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	人生最後まで自分らしく、自分の意思を尊重され、また自立した生活を営んでもらえること	5:地域		エンディングノートの活用の仕方の説明 講座後に個別相談会開催				
14	スリーA 日吉	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA ボランティア養成講座終了後の活動の位置づけとして、ボランティア育成及び支援を行い、認知症の方でも参加しやすい活動を目指し、地域のつながり作りの場を作ること。	5:地域		毎月第1木曜日 ・認知症予防レクリエーション「スリーA」プログラム ・茶話会				
15	ほっとスペースひよし	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	いきいきライフセミナーのOB会支援の位置づけでもある気軽なサロンで、高齢者の外出支援となり他者との交流をはかる場を提供する	1:高齢者		毎月第4水曜日 月毎の催しを実施予定 茶話会を含む				
16	日吉地区事例検討会	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		奇数月最終木曜日 ケアプラザ協力医の協力のもと事例検討会、事例研究会を様々な手法を取り入れて開催。				
17	主任ケアマネジャーと地域住民との交流「介護保険ってなあに？」	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	社会資源としての主任ケアマネジャーと地域住民が交流を図り、地域ニーズを把握して専門職と地域の顔の見える関係を作る。	5:地域		介護保険についての勉強会 6月、10月、2月				
18	薬剤師とケアマネの意見交換会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	薬剤師側の課題、ケアマネジャー側の課題を共有したうえで課題解決する場とし、日吉地区の医療連携を深める	6:事業者		年2回開催予定 他職種連携に関する意見や情報交換や事例検討を行う				

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
19	ケアマネジャー交流会	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 発展させるねらい	ケアマネジャー同士の情報共有と連携構築	5: 事業者		年0回(予定) 介護予防委託先事業所等を中心とした居宅介護支援事業所のケアマネジャーでグループディスカッション				
20	親と子の居場所ほんちよ	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親とこの集いの場「こんべいとう」、子育て拠点「どろっぶ」の休みの日曜日に、子育て世代の居場所を提供する。日曜日に開催することで親子(父親も含む)に会場してもらい地域活動、自主事業やサークル活動を知ってもらい、既存のサークルの活性化やサークル立上げにつなげて行く。30年度に行う「土曜両親教室」での受け皿として、周知を行い、産前、後の精神的負担の軽減を図る。	3: 養育者及び乳幼児		基本、毎月2日曜日 ・プレイルームとして多目的ホール開放				
21	にこにこ広場	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	育児支援に携わっている関係機関・団体同士が交流し、新たな事業展開を模索していくこと	3: 養育者及び乳幼児		手遊び歌、絵本の読み聞かせ、身長・体重測定など				
22	土曜両親教室	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	妊娠期を安心して過ごせるようにし、助産師や地域の支援者たちと講座や体験で、出産後の準備をする。 ケアプラザを知らない世代に、ケアプラザ知ってもらい、乳幼児の支援活動を紹介する。	7: その他		助産師による講座 先輩家族との座談会 沐浴などの体験 地域情報紹介				
23	秋桜祭	平成19年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	『地域に根ざしたケアプラザ』をスローガンに、より多くの地域の方々にケアプラザに足を運んでもらえるきっかけにすること。また地域の方々とケアプラザスタッフとの交流の機会にすること。	5: 地域		・模擬店 ・バザー ・イベント ※協力: 関係機関・関連団体				
24	書道教室	平成22年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	小学校の冬休みの宿題書初めの練習を機にボランティアの方々に書道指導をしていただくことで、地域の子供たちとのかかわりを広げていく。	4: 子ども・青少年	5	【12/予定】 小学生を対象に冬休みの宿題(課題文字)の練習				
25	パパの教室	平成20年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	乳幼児にできる手遊び歌を知ってもらい、パパ同士の情報交換をすることで、より良い子育てのきっかけにしよう	3: 養育者及び乳幼児		パパの赤ちゃん会 パパと体験				
26	育児講座	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	様々な方向からサポートしていくことで、育児の相談や情報交換ができるママ友づくりのきっかけになること	3: 養育者及び乳幼児		リズムで遊ぼう				
27	夏の音楽で遊びましょう!	令和5年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	普段なかなか生の音楽に触れることの少ない子どもたちが演奏に触れることにより、音楽の楽しさを感じる機会を作る。	4: 子ども・青少年	4	遊びを交えた音楽体験教室				
28	障がい児・保護者対象事業	令和5年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ハンディのある子どもとその保護者がそれぞれ交流を図り、お互いに相談できるような関係づくりの場を提供する。幅広い学年を対象とすることで、今後につながるような関係のきっかけづくり。	2: 障害児・者	2	年2回程程度の外出レク・自主事業とその後のフォローアップ				
29	近隣小学校の総合学習福祉の授業	令和5年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	近隣小学校の総合学習として福祉を学ぶため、施設見学・高齢者との交流の場を設ける。	4: 子ども・青少年	4	施設見学・高齢者との交流の場				
30	夏休み余暇事業	令和6年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園児・小学生対象に夏休みの事業として社会的な体験とこども達の思い出に残る交流の場づくり。	4: 子ども・青少年	4	子どもの体験の場と交流の場				
31	日吉本町ひっぱ食堂	令和6年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	日吉地区内のいろんな困難を抱える人や交流を求めている人を対象とした地域食堂の支援	5: 地域		月1回の昼食もしくは夕食の提供				
32	ひよし★倶楽部2025	令和5年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域との関わりの少ない方が趣味などを通じて、「地域を知る」、「知り合いを作る」きっかけ作りの機会を設ける。	1: 高齢者	5	4回連続講座。(人生100年時代の生きがい探し講演、日吉台地下壕見学、介護保険講座、コーヒー講座)				
33	ふくふくプロジェクト(スポーツフェスタ)	令和5年	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地区社協の「光と活力」の取り組み。「地区の福祉を知る」ためのプロジェクトの一環としての取り組み。(昨年度まではふくふくスタンプラリー)	5: 地域	5	ケアプラザ内を見学し、福祉施設の設備を知る。				
34	ボランティア懇親会	令和5年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日吉本町OPでボランティアに参加されている方々の交流と、意見交換を行い、来年度の活動に向けた情報共有をする。	5: 地域	5.7	ボランティアに参加されている皆さんの交流と意見交換				
35	プラザ文化祭	平成21年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	貸し館登録団体の活動披露及び交流の機会とし、ボランティア活動の輪を広げよう	5: 地域		歌や踊りなど貸し館登録団体の日頃の練習成果の披露				

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
36	美味しいコーヒーの淹れ方講座	令和6年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	地域住民を対象に趣味を通じて地域との関りを増やし、地域での仲間づくりを目的とする。	5: 地域		講師指導の基、コーヒーについての基礎知識を学び、簡単に美味しいコーヒーの淹れ方を体験する。				
37	街をきれいにゴミ拾い&お宝さがし大作戦	令和7年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	環境美化をメインに貸館利用者のボランティア活動支援する。地域住民の交流を図る。	5: 地域		イースターエッグづくりとチーム対抗のゴミ拾いイベント				